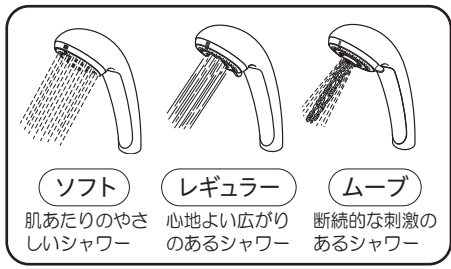


はじめにご確認ください

今お使いの水栓のメーカーは何ですか？

メーカー KVK・TOTO・INAX(バランス釜以外)
MYM・SAN-EI・KAKUDAI・TBC他

●ほとんどのメーカーに取付けできます



水栓のメーカーによって、使用するアタッチメントが異なります。

メーカー	KVK製	TOTO製	旧KVK(ホース外径小) INAX(バランス以外)・SAN-EI MYM・KAKUDAI・TBC製	TOTO製 (太ホースタイプ)
アタッチメント	アタッチメントは使用しません	(アタッチメントB) M22×2 W19-24	(アタッチメントC) M22×2 G1/2	(アタッチメントE) M22×2 W24-20

製造印

紙：台紙

ケース：袋

4 952490 174579

安全上のご注意

- ここに示した **注意** は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
 - お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。
- ご使用上の注意**
- この絵表示は、してはいいない「禁止」の内容です。
 - この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。
- 材質：樹脂、合成ゴム、黄銅
使用水圧：50.0kPa～0.75MPa 最高使用温度：60℃

シャワーヘッドの取り扱いには充分ご注意ください。

シャワーヘッドは分解しないでください。

シャワーをお使いになる前に、必ず手で適温かどうかを確かめてください。

シャワーには60℃以上の熱湯を温水させないでください。

ムーブシャワーは顔への使用はおやめください。

凍結の恐れがある場合は水栓金具の水抜き手順に従って水抜きを行ってください。

落としたり、ぶつけたりすると器具が破損し、やけど・けがをします。

器具が破損し、やけど・けがをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

高温の湯が出てやけどをします。

器具が破損するおそれがあります。

凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

直接目や耳などに当たると、けがをします。

使用方法

吐水切換

3種類の吐水が楽しめます。お好みの吐水表示に合わせて吐水切換カラーをまわして、吐水切換をしてください。

【注意1】シャワーの出し始めは手で湯温を確かめてください。

【注意2】シャワーには60℃以上の熱湯を温水させないでください。器具が破損するおそれがあります。

ソフト 肌あたりのやさしいシャワー

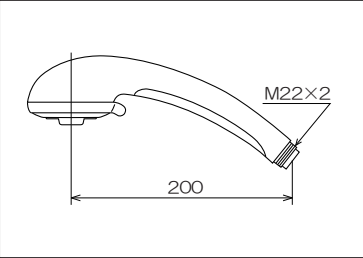
レギュラー 心地よい広がりのあるシャワー

ムーブ 断続的な刺激のあるシャワー

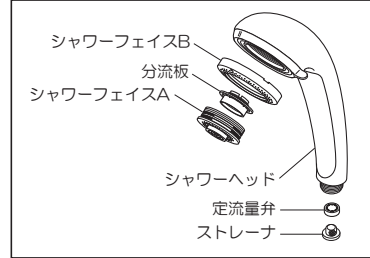
止水時の水垂れについて

シャワーを止水した時、シャワーヘッドから水滴が落ちる事がありますが、これはシャワーヘッド内の残水で、異常ではありません。

寸法図



分解図



日常の保守点検・お手入れ

ストレーナの清掃方法

ストレーナがつまりますときれいに流れなくなったり、吐水量が少なくなったりしますのでストレーナをブラシで水洗いを定期的に行ってください。

ストレーナ

歯ブラシなど

お手入れのしかた

汚れは柔らかい布やスポンジで水洗いしてからかわいた布でふき取ります。

スポンジ

柔らかい布

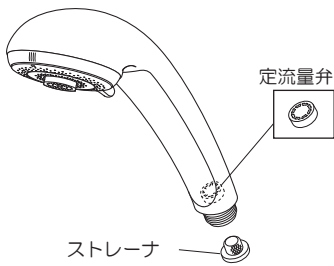
使ってはいけないもの

製品には樹脂部品が多く使用されているため、シンナー・アセトン・ベンジン・カビトリ剤・酸性・アルカリ性系・塩素系洗剤等は使わないでください。また、金たわし・みがき粉等は外観にキズが入るおそれがありますので、使わないでください。メラミンフォームやクレンザーを使用する場合は、文字やマークなど印刷部分はこすらないようにしてください。

※裏面もご覧ください。

吐水量が少ない場合のみ定流量弁をはずしてください。

シャワーの吐水量が少ない場合は定流量弁を取りはずして使用してください。(通常水圧時は定流量弁は必ず付けた状態で使用してください。)
 ※定流量弁を取りはずした後は、ストレーナを忘れず取り付けてください。



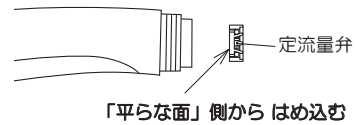
定流量弁を取りはずす手順

シャワーヘッドから定流量弁を取り出します。取り出せない場合はシャワーヘッドを布等の上で軽くたたいてください。

【注意】

シャワーヘッドを強くぶつけないでください。破損する恐れがあります。

※再度定流量弁を取り付ける場合は、定流量弁の向きに注意して奥までしっかりはめ込んでください。



シャワーフェイスがつまった場合の清掃方法

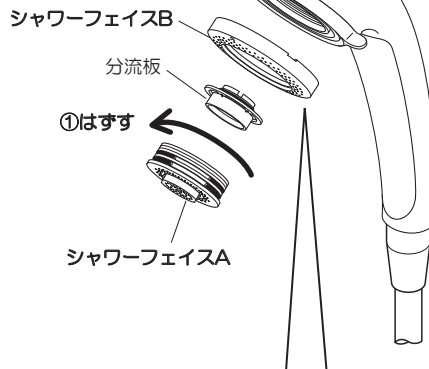
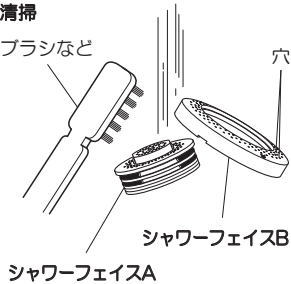
シャワーフェイスがつまった場合は、吐水量が減ったり、きれいに流れなくなったりしますので、清掃してください。

- ① シャワーフェイスAの2面幅に工具をかけ、はずす方向に回して取り外します。
- ② 分流板を外します。
- ③ シャワーフェイスBを取り外します。
- ④ シャワーフェイスの穴をブラシで水洗いします。

清掃後は、はずした逆の手順で組み立ててください。

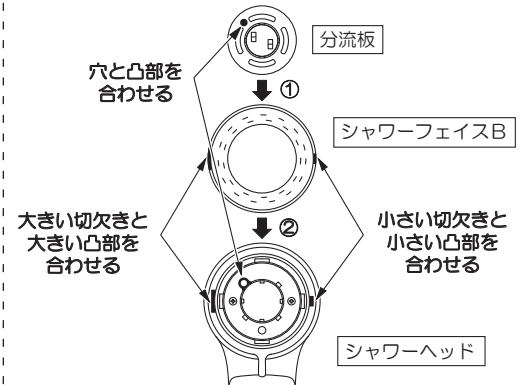
④ 清掃

歯ブラシなど



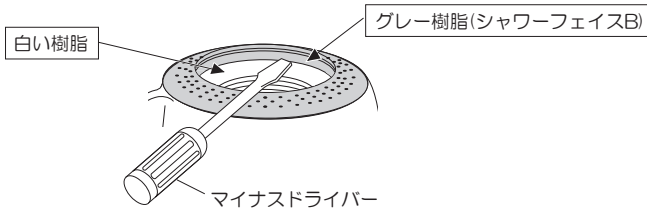
【組み立て時の注意】

- ① 分流板をシャワーヘッドにはめます。
- ② シャワーフェイスB、シャワーフェイスAの順に組み立てます。



シャワーフェイスBが取り外せない場合

シャワーフェイスBの下に工具を差し込み取り外す(シャワーフェイスBと白い樹脂の間)



【注意】 工具を使用する場合は傷をつけないようにしてください。